

上演

3



速報! ^{ドラマ} ^{スcoop} Drama Scoop



山形県立鶴岡中央高等学校

楽屋インタビュー

1. 本番を終えて、どんな気分ですか？
2. 3年しかできない演劇の中の1つの上演で満足の出来る劇をつくるのは難しいかもしれないし、1つの物語として見たときに、これで完璧というわけではないけど、やりたいことができたなと思った。
2. 本番中にハプニングありましたか？
エイリアンがぶっ壊れた。いろいろ間に合わなかった。
3. 思い出に残った台詞は？
「教頭に決められる～」 「そんな顔で...」
「親父のあんな姿みたら...」
4. 大会期間中に部活内で流行ったワード・行為は？
青色、ノメカメ、ビジュ（群青の中の人）、
ほのゴン（エイリアン）、ズンドゥブ（好き）



5. 見てくれたお客さんに向けて、どうぞ
今までの練習、台本にかけける部員の思い、
全ては伝わらないかもしれないけど、この
台本で自分たちが伝えなかったことが少し
でも響いていたら嬉しいです。「ここだけの
話」を見てくださりありがとうございます。



お客さんインタビュー

- 地球温暖化という重めのテーマを据えながら、笑えるパートと真剣パートのメリハリがしっかりついており、親しみやすかった。
- ストーリーの完成度や照明や音響との親和性が高く、世界観がイメージしやすかったため、物語について深く想像することができた。

運営委員が観た！
この劇の感想

●劇中で何度も出てきた「本心」や「ここだけの話」というキーワードの存在が、作品の魅力を一層際立たせていました。また、演劇を共にする仲間との友情や強い絆、熱意が込められていて、印象により強く残る劇でした。笑いあり、感動ありで観客の心が大きく動かされた作品でした。影が効果的に使われていて、とても印象的でした。 担当：上原(仙台東)

●個性的で癖の強い登場人物を活発的に面白く演じていてすごいと思いました。大道具や小道具も、よりリアルさを感じられるようにこだわっていたところが素晴らしかったです。ニュースなど、日常に近いものを取り入れていた音響のクオリティも良かったです。笑いが多くじんわりとくる劇をありがとうございました！ 担当：佐藤(富谷)